

令和5年度事業計画（案）

1 協議会の開催

事業の実施について協議（年4回程度を予定）

2 事業の実施

事業	内容
市街地循環バス （あやめバス） H18.11～運行開始	（1）市街地を循環するバスの運行 [継続]
	（2）動態調査の実施 [継続] 1週間の便別、停留所別の乗降状況調査を年4回（4月、7月、10月、1月）実施（新潟交通観光バス株式会社新発田営業所）
	（3）利用実態調査の実施 [継続] 利用実態を把握するための乗降調査を実施（7月、1月）
	（4）運行見直しの検討 [継続] 動態調査の結果や鉄道ダイヤ改正による接続状況等への影響等を踏まえ、運行内容の見直しや改善を検討 駅東地区（東新町、豊町）などの新規エリアの運行内容を検討
川東コミュニティバス H26.4～運行開始	（1）川東地区と市街地を結ぶコミュニティバスの運行 [継続]
	（2）川東コミュニティバス車両の入替(1台)及び車両入替計画の更新 【新規】
	（3）動態調査の実施 [継続] 1週間の便別、停留所別の乗降状況調査を年4回（4月、7月、10月、1月）実施（新潟交通観光バス株式会社新発田営業所）
	（4）運行見直しの検討 [継続] 地域検討組織と連携し、運行内容の見直しや改善を検討
松浦地区デマンド乗合タクシー R3.4～本格運行	（1）松浦地区デマンド乗合タクシーの運行 [継続]
	（2）運行見直しの検討 [継続] 地域検討組織と連携し、運行内容の見直しや改善を検討
	（3）検討組織の移行 【新規】 現在の地域検討組織を見直し、より地域で支える公共交通の基盤を作る。
豊浦地域公共交通 R3.10～運行開始	（1）豊浦地域と市街地を結ぶコミュニティバス・乗合タクシー（本田・天王号、中浦・荒橋号）の運行 [継続]
	（2）運行見直しの検討 [継続] 地域検討組織と連携し、運行内容の見直しや改善を検討
	（3）目標数値の設定 【新規】 運行判断の基準を明確化するため、利用者数の目標数値を設定し、地域と共有する。

<p>五十公野～赤谷地区公共交通の見直し、運行開始 R5.5.16～運行開始予定</p>	<p>○ 【重点取組】 五十公野～赤谷地区における公共交通の見直し 【新規】 地域検討組織と連携し、現行「赤谷・六軒町線」の運行内容を見直し、定路線迂回型を基本モデルとした運行手法を導入</p>
<p>バス運行状況システム（バスどこ?）</p>	<p>(1) 新発田市内のコミュニティバスの位置情報発信 [継続] 【対象路線】 あやめバス、川東コミュニティバス、新発田市コミュニティバス、まつうら号、豊浦地域公共交通 市ホームページのほか、専用端末（イオンモール新発田）、市公共施設内のデジタルサイネージ（新発田駅前複合施設（イクネスしばた）、市役所本庁舎（ヨリネスしばた））でバス位置情報を表示</p> <p>(2) 対象地域の拡大 【新規】 五十公野～赤谷地域を運行する車両に位置情報システムを導入し、公共交通の利用しやすい環境を整備</p> <p>(3) キャッシュレス決済システムの運用 [継続] バス運行状況システムと連携したシステムを運用。システムの安定性を確保し、利用者の利便性を向上させる。</p>
<p>加治川地域公共交通整備 R5.10～運行開始予定</p>	<p>○ 【重点取組】 加治川地域における公共交通の整備 【新規】 公共交通空白域の解消に向け、地域検討組織と連携し、定路線迂回型を基本モデルとした運行手法の導入を協議し整備する。</p>
<p>紫雲寺地域公共交通の見直し</p>	<p>○紫雲寺地域における公共交通の見直し 【新規】 公共交通空白域の解消に向け、地域検討組織と連携し、定路線迂回型を基本モデルとした運行手法の導入を協議する。</p>
<p>地域公共交通計画作成業務委託</p>	<p>○地域公共交通計画作成業務委託 [継続] 法改正に伴い、地域ごとの「公共交通計画」の有無と令和6年度以降の国庫補助の交付が連動する仕組みとなることから、引き続き、国庫補助を受けるため「地域公共交通計画」を作成するもの。</p>
<p>利用促進</p>	<p>○高齢者に向けた取組 (1) 地域の取組との連携 [継続] 地域や老人クラブ等が主催する各種教室等において、バスの乗り方等をわかりやすく説明する等の啓発活動を実施</p> <p>○高校生に向けた取組 (2) 高校生向けパンフレットの作成、配布 [継続] 通学に利用可能な公共交通を紹介するパンフレットを作成し、市内6高等学校の新生へ配布</p>

<p>利用促進</p>	<p>○地域全体に向けた取組</p> <p>(3) 各種イベントや商店街と連携した PR 活動 [継続] イベントにおけるパネル展示や車両展示などによる PR 活動の実施</p> <p>(4) コミュニティバスの利用促進 [継続] バスの利用をわかりやすく説明するパンフレットの配布や、バス待合所、商業施設等にポスターを掲示するなど沿線住民に向けた取組を検討。</p> <p>(5) 情報発信媒体を活用したバス利用の PR [継続] エフエムしばたの「新発田市情報ランド（告知番組）」に出演し、バス利用を PR（年 2 回）</p>
	<p>○市内外の利用者に向けた取組</p> <p>(6) 経路探索サイト等へのバス時刻等の情報掲載 [継続] 市内外のバス利用者の利便性向上を図るため、GTFS データを作成し、経路探索サイト（株ナビタイムジャパン）や Google マップにコミュニティバスの情報データを掲載する。</p>

施策	地域や利用者の移動ニーズに対応する移動手段の確保	あやめバス			川東コミバス			松浦タクシー			豊浦地域公共交通			五十公野赤谷			バスどこ？			加治川★	紫雲寺★	交通計画	利用促進						取組の方向性 (令和3年度 新発田市地域公共交通網形成計画 進捗管理シートから抜粋)							
		(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)★	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)★	(1)	(2)	(3)★	(1)	(2)★	(3)	(1)				(2)	(3)	(4)	(5)	(6)									
施策1	事業1-1				●				●		●		●		●				●	●			●												・高校生の移動ニーズに基づき、市内高校への登下校に利用しやすく、効率的な運行内容の見直し検討を進める。 ・家族による送迎から公共交通機関利用へとつなげるため、各高校を通じた働きかけなどを行っていく。	
	事業1-2						●				●				●				●	●															・中心市街地の通院や買い物の目的地となる施設への移動は、あやめバスによってアクセスが確保されていることから、あやめバスとの接続を考慮して、コミュニティバス等の運行ダイヤの検討を行う。 ・高齢者の通院や買い物ニーズを十分把握し、各地区の公共交通の見直しを進める。 ・松浦地区デマンド乗合タクシーの実証運行から見出した定路線迂回型の運行方式を周辺地域に展開する。	
	事業1-4						●	●	●	●																									・令和4年度以降の運行については、当面の間現状を維持することとし、地域主体の利用促進に取り組みながら毎年度運行の検証を行う。 ・平成26年度からの利用実績を踏まえながら、利用実態に合った効率的な運行内容について、川東コミュニティバス検討部会とともに検討を行う。	
	事業1-6																		●	●	●	●													・高齢化の進行に対応できるよう、新発田版デマンド方式の運行を他地区へ展開できるよう検討を進める。 (※菅谷・加治地区、川東地区、東中学校区については、個別の事業に掲載)	
	事業1-7																		●	●															・既存のコミュニティバス路線を効率的な運行に見直しを図り、利用状況等の推移をみながら、コミュニティバス等を維持していくため、必要に応じて運賃の見直し検討を行う。	
	事業1-8		●				●								●					●	●															・バスの運行を将来にわたって維持していくためには、採算性、収支バランスを考慮した運賃設定も重要となっており、「事業1-7 コミュニティバス運賃の見直し」とあわせて、検討を進めていく。
施策2	多様な公共交通の連携による公共交通ネットワークの整備	あやめバス				川東コミバス				松浦タクシー			豊浦地域公共交通			五十公野赤谷			バスどこ？			加治川★	紫雲寺★	交通計画	利用促進						取組の方向性 (令和3年度 新発田市地域公共交通網形成計画 進捗管理シートから抜粋)					
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)★	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)★	(1)	(2)	(3)★	(1)	(2)★	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)				(5)	(6)										
	事業2-1				●																		●	●												・鉄道のダイヤ改正に応じ、コミュニティバスの運行ダイヤの見直しが必要かどうか検討し、鉄道との乗継ぎが可能となるよう見直しを行う。 ・動態調査などの結果から、各駅における乗継ぎのニーズを把握する。
事業2-2																						●	●												・コミュニティバスの時刻表改正や各地区の公共交通の見直しにおいては、新発田駅又は西新発田駅において、あやめバスとの乗継ぎが可能なダイヤ設定を検討する。	
事業2-3																						●	●												・コミュニティバスや路線バスのうち広域的な移動を担う路線、沿線に利用者の多い施設が立地する路線については、その利用者の移動ニーズに応じて、コミュニティバスや路線バス同士の乗継ぎが可能が検討する。	
施策3	公共交通を利用しやすい環境整備	あやめバス				川東コミバス				松浦タクシー			豊浦地域公共交通			五十公野赤谷			バスどこ？			加治川★	紫雲寺★	交通計画	利用促進						取組の方向性 (令和3年度 新発田市地域公共交通網形成計画 進捗管理シートから抜粋)					
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)★	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)★	(1)	(2)	(3)★	(1)	(2)★	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)				(5)	(6)										
	事業3-3	●																					●	●												・デジタルサイネージの活用を継続する。 ・「バスどこ？」ホームページを活用し、運行情報発信の充実を図る。 ・バス広告モニターで企業広告、行政情報を掲載して利用者への情報提供を行う。
	事業3-4																							●	●											・現行の取組を継続する。 ・国の「標準的なバス情報フォーマット」活用の方向を検討し、「バスどこ？」の対象路線の拡大について検討する。
	事業3-5																										●	●		●	●					
事業3-6																						●	●												【川東コミュニティバス】 ・老人クラブと連携した取組を進める。 ・過去の乗り方教室参加者を対象にアンケートを実施し、効果を検証するとともに、利用につながっていない場合は、その原因等について把握し、乗り方教室のやり方やバス運行内容等の見直しにつなげていく。 【松浦地区デマンド乗合タクシー】 ・松浦地区公共交通協議会と連携し、あやめバスの乗り方教室も含めた内容で計画、実施する。 【豊浦地域公共交通】 ・豊浦地域公共交通検討委員会と連携し、あやめバスの乗り方教室も含めた内容で計画、実施する。	
事業3-7																																			・利用者を増やすため、周知を徹底していく必要がある。 ・システムの安定性を高め、利便性を向上させる。 ・これから公共交通の見直しを図っていく地区にもシステムを拡大する。	
施策4	地域全体で公共交通を支える基盤づくり	あやめバス				川東コミバス				松浦タクシー			豊浦地域公共交通			五十公野赤谷			バスどこ？			加治川★	紫雲寺★	交通計画	利用促進						取組の方向性 (令和3年度 新発田市地域公共交通網形成計画 進捗管理シートから抜粋)					
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)★	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)★	(1)	(2)	(3)★	(1)	(2)★	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)				(5)	(6)										
	事業4-4																						●	●												・検討組織の活動を通じて、これまで以上に地域主体の取組が進められるよう、引き続き活動を支援していく。
事業4-6																										●			●							・ホームページ等を活用した情報発信においては、時刻表や系統図などの運行内容に加え、運行状況や乗り方に関する記載など、利用しやすい環境につながる情報の充実を図る。 ・各種イベントなどでのPR活動においては、実際の利用につながるような情報提供や、将来の利用を見据えたPRや家族での利用を意識してもらえるような企画内容の工夫を行う。
事業4-8																												●		●						・引き続き、市内の各高校に協力いただき、新入生向けにバス通学便を紹介するパンフレットの配布や公共交通に係る情報を掲示するコーナーの設置などにより利用促進を図る。 ・高校や大学のインターンシップ受け入れの機会を活用し、学生の視点を取り入れたバスの利用促進策の検討を進める。
施策5	アクセス向上による都市拠点の形成強化	あやめバス				川東コミバス				松浦タクシー			豊浦地域公共交通			五十公野赤谷			バスどこ？			加治川★	紫雲寺★	交通計画	利用促進						取組の方向性 (令和3年度 新発田市地域公共交通網形成計画 進捗管理シートから抜粋)					
	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)★	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)★	(1)	(2)	(3)★	(1)	(2)★	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)				(5)	(6)										
事業5-1		●				●																														・各地区の公共交通の見直しの進捗をみながら、その見直しと一体的にあやめバスの運行ダイヤやルートの見直し検討を進める。 ・市内各高校への登下校のニーズや市内外出先（商業施設、医療機関等）への外出ニーズを把握するとともに、新発田駅等におけるコミュニティバス・路線バス・鉄道との乗継ぎ状況と運行ダイヤについて検証を行い、見直しの検討を進める。
事業5-2			●	●	●																					●										・高校生等の通学手段として利用してもらえるよう各地区の公共交通の見直しの状況をみながら、ニーズ把握を行い、運行内容の改善について検討を行う。 ・高齢化の進行や高齢運転者の免許返納支援の取組により高齢者の需要増加が考えられることから、各地区の公共交通の見直しの状況をみながら、市街地内における高齢者の移動ニーズを把握していく。

【第1号議案】

令和5年度 予算（案）

1 歳入

（単位：円）

款	項	目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較 (A-B)	備考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	0	0	0	
2 補助金	1 補助金	1 補助金	119,157,000	95,564,000	23,593,000	地域公共交通活性化協議会補助金 (市補助金) 106,657,000円 (国補助金) 7,500,000円 ※1 5,000,000円 ※2 ※1 公有民営方式車両購入費国庫補助金 ※2 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
3 諸収入	1 雑入	1 雑入	0	0	0	
合 計			119,157,000	95,564,000	23,593,000	

2 歳出

（単位：円）

款	項	目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較 (A-B)	備考
1 運営費	1 会議費	1 会議費	0	0	0	
	2 事務費	1 事務費	7,000	7,000	0	振込手数料
2 事業費	1 事業費	1 事業費	119,150,000	95,557,000	23,593,000	①市街地循環バス運行 24,077,135円 ②川東コミュニティバス運行 47,492,946円 ③松浦地区デマンド乗合タクシー 4,948,000円 ④豊浦地域公共交通 12,799,459円 ⑤五十公野～赤谷地区公共交通 16,949,665円 ⑥運行状況システム及び キャッシュレス決済システム運用 1,024,320円 運行状況システムエリア拡充(五十公野～赤谷地区) 635,800円 ⑦加治川・紫雲寺地域公共交通運行準備 192,280円 ⑧地域公共交通計画作成業務委託費 3,520,000円 ⑨利用促進 10,395円 ⑩市の特別会計 車両購入費負担金へ支出 7,500,000円
3 予備費	1 予備費	1 予備費	0	0	0	
合 計			119,157,000	95,564,000	23,593,000	

市街地循環バス（あやめバス）運行経費の財源内訳

年度	運行経費総額		収入 (現金+広告) ③	経常赤字 ④ (①+②-③)	国庫補助金 ⑤	市補助金 ④-⑤
	運行経費 ①	施設整備費 ②				
H30	24,885,104円	2,220,514円	4,331,180円	22,774,438円	6,325,000円	16,449,438円
R1	25,533,269円	1,611,118円	3,898,298円	23,246,089円	9,944,000円	13,302,089円
R2	26,132,192円	1,861,488円	3,090,328円	24,903,352円	8,848,000円	16,055,352円
R3	26,346,777円	1,675,390円	3,234,558円	24,787,609円	8,996,000円	15,791,609円
R4 (予算)	26,831,728円	300,000円	3,156,000円	23,975,728円	0円	23,975,728円
R5 (予算)	27,295,135円	200,000円	3,418,000円	24,077,135円	5,000,000円	19,077,135円

川東コミュニティバス運行経費の財源内訳

年度	運行経費総額		現金収入 ③	経常赤字 ④ (①+②-③)	国庫補助金 ⑤	市補助金 ④-⑤
	運行経費 ①	施設整備費 ②				
H30	51,262,798円	1,419,102円	2,524,740円	50,157,160円	3,611,000円	46,546,160円
R1	51,681,898円	1,338,232円	2,105,453円	50,914,677円	3,192,000円	47,722,677円
R2	46,839,473円	3,230,534円	1,871,626円	48,198,381円	2,781,000円	45,417,381円
R3	46,346,209円	1,320,481円	2,171,048円	45,495,642円	2,633,000円	42,862,642円
R4 (予算)	47,464,228円	1,906,000円	2,025,000円	47,345,228円	0円	47,345,228円
R5 (予算)	48,028,946円	1,800,000円	2,336,000円	47,492,946円	0円	47,492,946円

松浦地区デマンド乗合タクシー運行経費の財源内訳

年度	運行経費総額		現金収入 ③	経常赤字 ④ (①+②-③)	県補助金 ⑤	市補助金 ④-⑤
	運行経費 ①	運営等経費 ②				
H30	12,052,000円	1,916,652円	408,050円	13,560,602円	4,000,000円	9,560,602円
R1	7,344,000円	1,950,428円	494,750円	8,799,678円	0円	8,799,678円
R2	8,338,586円	1,985,728円	274,700円	10,049,614円	0円	10,049,614円
R3	3,660,000円	1,084円	375,200円	3,285,884円	0円	3,285,884円
R4 (予算)	3,912,000円	0円	0円	3,912,000円	0円	3,912,000円
R5 (予算)	4,948,000円	0円	0円	4,948,000円	0円	4,948,000円

豊浦地域公共交通運行経費の財源内訳

年度	運行経費総額		現金収入 ③	経常赤字 ④ (①+②-③)	県補助金 ⑤	市補助金 ④-⑤
	運行経費 ①	修繕費等 ②				
R3	5,787,481円	489,835円	133,940円	6,143,376円	2,114,000円	4,029,376円
R4 (予算)	12,168,730円	0円	574,980円	11,593,750円	1,886,000円	9,707,750円
R5 (予算)	13,039,459円	0円	240,000円	12,799,459円	0円	12,799,459円

五十公野～赤谷地区公共交通（あかたに号）運行経費の財源内訳

年度	運行経費総額		現金収入 ③	経常赤字 ④ (①+②-③)	県補助金 ⑤	市補助金 ④-⑤
	運行経費 ①	修繕費等 ②				
R5 (予算)	18,306,118円	0円	1,356,453円	16,949,665円	0円	16,949,665円